



《どろまんじゅう》2010年 作家蔵

2022年4月23日(土) — 7月18日(月・祝)

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

開館時間 | 10:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 | 水曜日(祝日の場合は翌平日) 5/4(水・祝)は開館し5/6(金)は休館します。

会場 | 1階展示室 主催 | つなぎ美術館(津奈木町) 協力 | 熊本市現代美術館 熊本県立美術館

観覧料 | 一般300円(250円) 高校・大学生200円(150円) 小・中学生100円(50円)

※()内は20名以上の団体料金。※水俣市・葦北郡内の学校による利用は事前申請により無料。

※津奈木町在住または津奈木町の学校に在籍する小・中学生は無料。

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL 0966-61-2222 FAX 0966-61-2223

渕田安子 FUCHITA Yasuko

いつかたどり着いたら

4月23日(土)～7月18日(月・祝)
2022年

湊田安子いつかたどり着いたら

湊田安子は1933年に熊本市で生まれました。20歳で戦後の熊本の美術を牽引していた海老原喜之助の薫陶を受け、色彩、構図、空間への関心が高まると、30歳代から40歳代にかけては二次元と三次元の空間構成を学ぶために金属などを素材とする立体造形にも挑戦しました。その後は、絵画に釘やシャツなど実物を用いる過程を経て、ルネサンスの透視図法を用いた具象とセザンヌ以降の抽象を複合体として同じ画面で共存させる独自の表現を追求してきました。「いずれ自分自身のところに戻るので思いっきり旅をして良い」という意味の海老原の言葉を胸に、「いつか自分にたどり着く」ことを目指して、現在も精力的に制作に臨んでいます。公立美術館における個展としては15年ぶりとなる本展では、寡作な画家としても知られる湊田安子の初期の作品から近年の未発表作品まで16点の絵画を展示します。



《卵たち》2014年 作家蔵



《石》2016年 作家蔵

開幕記念対談

日 時：4月23日(土) 14:00～15:00
ゲスト：湊田安子 林田龍太(熊本県立美術館学芸員)
会 場：1階展示室
定 員：20名(申込不要・当日先着順)
参加費：観覧料のみ
※内容が変更になる場合はウェブサイトとSNSでお知らせします。



2022年1月 アトリエにて

収蔵品展 境野一之 同時開催 ヨーロッパの風景画

第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之がヨーロッパ遊学で描いた油彩画を展示します。

主催：つなぎ美術館(津奈木町)
会場：3階展示室 [観覧無料]



《アレキサンダー橋畔》1964年 つなぎ美術館蔵



《シャツ》1981年 熊本県立美術館蔵



《母の像》1953年 熊本市現代美術館蔵



Facebook / @tsunagiartmuseum
Twitter / @tsunagiart
Instagram / tsunagiartmuseum
肥薩おれんじ鉄道津奈木駅から徒歩 10 分
九州産交バスつなぎ温泉前バス停から徒歩 2 分
南九州西回り自動車道津奈木 IC から車で 3 分
JR 九州新幹線新水俣駅から車で 10 分
※運行状況・道路状況は事前にお調べください。
美術館併設のモノレールは新車両にて運行を再開しました。新車両には現代美術家、柳幸典の監修によるラッピングが施されています。

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603 熊本県荒北郡津奈木町岩城494
TEL 0966-61-2222 FAX 0966-61-2223

www.tsunagi-art.jp

つなぎ美術館
YouTubeチャンネル

